

セルシオにお乗りいただく誇りと自覚

「お車の提供という仕事を通じて お客様に成長させていただいています。」

世界の最高級車「セルシオ」

初代セルシオがデビューしたのは平成元年の秋。私は当時のトヨタ自動車社長・豊田章一郎現トヨタ名誉会長の「欧州の高級車を追いこすことを目標に開発した」という言葉を今でも鮮明に覚えてます。それから十数年、メルセデスやBMWと同じ土俵に立つところからスタートしたセルシオは、今日までに着実に進化と熟成を続け、初期の大きな目標を達成するレベルに十分に達していると実感します。そして今回の新型では、セルシオならではの風格と存在感を受け継ぎながら、さらに先進的で洗練されたフォルムを手に入れるため、フロントマスクやリアコンビネーションランプだけでなくボンネットフード、フロントフェンダー、トランクリッドパネルまでも一新。パワートレインも、圧倒的な性能を誇るV8 4.3リッターエンジンに、トヨタ初の6速A/Tを組み合わせたことで、これまで以上に力強い加速を実現しながら、同時に優れた燃費性能を両立しています。乗り心地や操縦安定性、ブレーキ性能などについても、さらに高いレベルを実現し、「リーダー・ブリックラッシュセーフティシステム」「インテリジェントAFS」運転席・助手席SRS「エアバッグ」など

の先進のテクノロジーの採用で、新たな安全性の国際基準を打ち立て、さらにオーナーとゲストに快適な移動空間を提供する工夫も満載の仕上がりです。

「本物を知るお客様」が選ぶ最高の車

このセルシオを選ばれるお客様は、実によく車のことをご存知です。高級車でありながら自分でハンドルを握られる方が多いのですが、やはりこれは車そのものが好きな方が多いから。これまでの数多くの自動車遍歴の果てに、セルシオにたどり着いたという、本物を知ってお客様に選んでいただいていると思えます。私どものスタッフよりも車に深い造詣を持つというお客様も珍しくありません。それだけに私たちも十分な商品知識を備えるべく、徹底した勉強を重ねています。でもこれほどの車となると、商品そのものの素晴らしさは、お客様が十分に「承知で、何よりも車そのものが直接オーナーの皆様へ語りかけてくれるようなところがあります。ですから私たちは車という商品をおとけするだけではなく、その車を所有・活用していただくことで生まれるお客様の「満足」をより大きなものにできるような仕事に徹しなければならぬと考えています。

お客様から多くのことを学んで

とは、これもセルシオにお乗りになる「本物を知るお客様」は、車だけでなくあらゆることに深い理解をお持ちの方ばかり。実業界などのご経験も並々ならぬ方が多く、若い営業マンにとっては、それぞれが「人生の師」ともいえる存在です。だからこそ私たちは、常々、尊敬に足るお客様にお車の提供という仕事を通じて、お客様に成長させて頂いているという自覚と誇りを持ち、車を通じてお客様に少しでも貢献できるよう、自己啓発に努めています。むしろ、車をお届けることは、営業スタッフ



岡山トヨタ自動車
常務取締役営業本部長 小畠啓

にとっては、スタートラインに立ったということにほかならないのです。そこから生まれるお客様の満足を、個々の営業マンがどれだけ大きく育てていくことができるか。そのための毎日の業務や努力こそが、オーナーの皆様から私どもに寄せられるかけがえの無い信頼への、ANSWERだと考えています。これから最も、最高の満足をお客様に提供し続ける岡山トヨタを目指していきたいと思います。



Emotional & Advanced
New CELSIOR

世界をリードする
先進完全性能と
快適性



衝突をより早く判断し、安全装備を早期に作動させる先進の機能
ブリックラッシュセーフティシステム
(レーダー方式)



ヘッドランプがこれから曲がろうとする方向をより広範囲で照らす
インテリジェントAFS



マニュアル感覚のシフト操作で意のままのドライブングを楽しめる
6速A/T & シーケンシャルシフトマチック



Photo:セルシオC仕様 (オプション装着車)

新グレード体系で登場	車両本体価格	エンジン	トランスミッション
A仕様	565.0万円	3UZ-FE 4.3 V8	6 SUPER ECT シーケンシャル シフトマチック
eR仕様	620.0万円		
C仕様	635.0万円		
	687.0万円		
	712.0万円		
* インテリアセレクション *	750.0万円		
* Fパッケージ *			
* Fパッケージインテリアセレクション *			

全車ともNOx(窒素酸化物)、HC(炭化水素)において国内最高水準の「超・低排出ガス車」の認定を国土交通省より取得